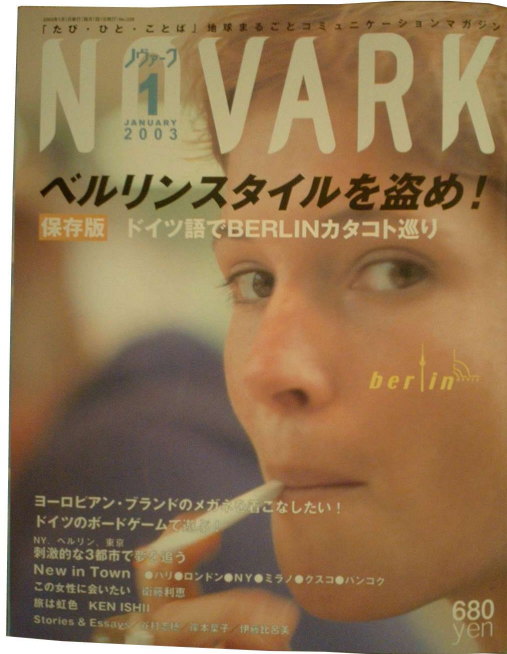
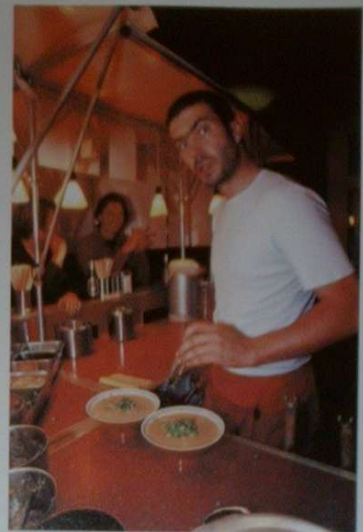


NOVARK
JANUAR 2003



(0040) New Köfelmacher Str. 13 (Schwarzenberg) 48



エンツシュルディグUNG エスモ イス・アル
Entschuldigung, "SUMO" ist alle!
Z.B.A. TEACCO 東京店

週末はラーメン屋台が出現するイタリアンカフェ

週末の夜、ドイツでもまだ冷たい空気に、通りぬかされるレストランとレストランの店先に、設置された「ラーメン」の文字が目を惹いた。週末限定の「ラーメン屋台」が、ロロラ「ラーメン」だ。ベルリン在住の日本人たち、のたまり帰郷的存在になっていて、「久しぶり」「元気だったか?」という声が続々と聞かれる。ベルリンっ子のあいだでも話題になっていくらしい。日本人以外でも、店内はもちろんだが、路上に出された席にも「ラーメンをおいしそうにすすっている人がたくさんいた。

「ラーメン屋台はドイツ人、を日本から連れてきた」といって、ドイツ人の人々との関合になると言うのは、オナーのオライバー (50)、日本でラーメンに出会ったベトナム人だ。メニューは「SHO (粥) MISO (味噌) TOKYO (東京) SUMO (サムロ)」。G 監製 (監製)・五エロシ・スープはもちろんだが、チャーシューやメンマまですべて手づくりだ。近々、もうオライバーのものに替わるともいわれる。二年前に始めた屋台が評判になり、いまでは両方の店まで出資することもある。お手製の作り置き可能な屋台の別荘で、チャーシューメンをつくりながら、オライバーの店に日本文化を伝える

